

あらゆる改竄に注意

著述者：栗山茂幸

更新域

并「夫婦の南面」、<sup>Compass-ion</sup>「建国の羅針盤」、<sup>侶宇 青丹吉</sup>「紀元の二人」<sup>令和元年 孝拾壹月 朔日</sup> 式百六拾参日とは、

「<sup>史</sup>糸」の<sup>針本</sup>指南と<sup>令和</sup>糸口とは<sup>∞</sup>令和元年 09.22 母農 pdf 全「<sup>仇儷糸</sup>唯仁史観学会」のはじまり<sup>令和</sup>

Keywords: <sup>鍵穴</sup>躍動、<sup>飛躍</sup>前方後円墳、<sup>令和九条</sup>武装解除、<sup>環濠消滅</sup>青丹吉 <sup>父母子 Piety to the Fili-al</sup>経綸、<sup>仇儷</sup>高麗旗、

<sup>信頼醸成</sup>百約之長：<sup>善玉共生菌</sup>百葯の長：<sup>風と風の瑞祥</sup>百約之鳥、<sup>令和九条</sup>不改常典、<sup>親子神器</sup>造化三神、<sup>捨て身わざ</sup>令和九条、<sup>Better-half</sup>半傀儡、

<sup>Be-half political-economy</sup>半責政治経済、<sup>仁忠義</sup>姻力:胤力:引力、<sup>比翼連理</sup>鴻基の経緯、<sup>糸へん Fili-ocracy</sup>しにせ経綸、<sup>父母子</sup>青丹吉 <sup>五輪</sup>互倫

令和元年 10 月 31 日：一日 pdf

母父親子糸泉  
紅白熟議合線：

1. <sup>武家と外来宗教の台頭</sup>「源氏物語」と<sup>夫婦と親子の雪辱</sup>「落窪物語」の糸口は糸凶か、<sup>両成敗 今締め</sup>人災か天災か、
2. 唯仁 AI, 「表現の両成敗」、<sup>自由</sup>半責税制の<sup>Be-half the Families</sup>国際私法とは、<sup>姻力胤力減税</sup>
3. <sup>個別</sup>各国の大使館連合形成、<sup>国際信頼熟成</sup>切磋琢磨の<sup>信頼醸成</sup>合意指南、<sup>羅針盤</sup>文明化とは、<sup>鳳凰</sup>
4. <sup>男と女</sup>西暦の個人主義か、<sup>出家と修道院</sup>令和の<sup>風と風</sup>仇儷仁政か、<sup>風凰活古墳</sup>円墳:鏡か方墳:剣か、10/12 <sup>母半</sup> <sup>父半</sup>
5. 「令和九条」は「西暦」から令和への<sup>軍縮</sup>雪辱か、<sup>易姓</sup>報恩感謝か、10/13 <sup>百約之長:百葯の長</sup>
6. 「<sup>令和九条</sup>前方後円墳」の普及と大きさ、<sup>共有</sup>イワノヒメ仁徳陵の<sup>造と營</sup>雪辱とは、<sup>倭の五王嫡母陵</sup> <sup>令和</sup> 敢えて見る  
鳥瞰
7. 「<sup>半英国人</sup>香港仁」は「<sup>破門</sup>出家と修道院」か、<sup>十字軍</sup>半責仁類、<sup>Be-half Pair-ent-kind</sup>仇儷仁術か、<sup>Korean Virtue</sup>
8. 「<sup>Man-papism-kind</sup>西暦日本人」は「<sup>仁</sup>半傀儡」の<sup>Better-half日本人</sup>自覚はあるか、<sup>半責</sup>祖孫断絶か、<sup>半ユダヤ人</sup>
9. <sup>親子熟議</sup>合意形成の指南はひとつか、<sup>羅針盤</sup>儷滅苦の樹海か、<sup>仁</sup>弥生時代か、<sup>Lamech</sup>悪循環か、10/14 <sup>西暦</sup> <sup>武装軍拡</sup> <sup>女子</sup>
10. 「<sup>子母父</sup>羅針盤」に優る「<sup>まさ</sup>しつけ」はあるか、<sup>造化三神</sup>国産み神産みの<sup>経緯と鴻基</sup>発祥元とは、<sup>大極殿</sup> 敢えて見る  
鳥瞰

11. 「前方後円の活古墳」にはじまる地方創世、しにせ林立の八久島か、10/15
12. 「墓制」の伝承と生業の変遷、弥生から古墳時代への維新とは、10/16
13. AIは「過半」の西暦か、天意の半責経綸、諾冉倆か、
14. 洪水脆弱地域には地下型周溝を廻らし、避難の機会を増やすか、
15. 後世型需給縄達、忠子忠孫：孝親孝祖の親子互倫、切磋琢磨とは、10/17：一日 pdf 更新
16. 「仁」と「佞」の異字元、「軍拡は浮気ののろし」は座右の銘か、10/18
17. 「チャンスン장승と鳥形木製竿：蘇塗傘대」の系譜、合葬墓の本家とは、
18. 「鳥居」は「チャンスンと蘇塗」の合併并か、「前方後円の活古墳」もか、
19. 「脱亜入欧」か「鳳凰連邦」か、「権謀数学」か「信頼醸成」か、
20. 「祖孫断絶」か「中今の中継」か、「半西暦人」か文明の雪辱か、
21. 極めるのは「中の上」か、父偏か、「求芯胤力的」需給縄達か、10/19：一日 pdf
22. 「令和九条」の学習効果は造次顛沛か、「比較優位」の「中の中」か、
23. 「偕老同穴」は「前方後円の活古墳」か、方墳か後方墳か無縁墓地か、10/20：一日 pdf
24. 「弥生」から「古墳時代」への易姓は軍拡か、「信頼醸成」か、鳥瞰
25. 「令和九条」の普及：啓蒙：共有は選択肢か、「東西儷戦」か、
26. 「儷」の簡体字「仁」、儷滅苦の「Lamech」、香港字語とは、
27. 「万世一系」は祖孫規範か、「男系傳育」は外来の予紡か、10/21：一日 pdf
28. 「天と皇」は個人か、造次顛沛の鳳凰か、諾冉が代の雪辱か、鳥瞰
29. 「夫婦」を糸吉ぶのは「お金」か、鳥居の「仁鳥：瑞祥」か、10/22
30. 「前方後円墳」の比較優位と、「しにせ」の放物線とは、10/23
31. 国民の綜意とその象徴、合意形成の熟議合線、皇の雪辱とは、10/24：一日 pdf

32. 「盟神探湯」と「糸口の糾明」、「唯物数拝」と「糸へん経綸」の由緒とは、10/24

33. 「婚姻の制」を由緒した「三皇：伏羲-女媧-神農」と「方劍：円鏡：勾玉」とは、

34. 「皇」の雪辱は「出家と修道院」か、「青丹吉互倫」の令和か、

35. 西暦の先生は「お金を育てる労働者」か、令和の比較優位とは、

36. 「方円旗」と「太極旗」の糸口は「権謀数学」か、奈良の鳥居か、

37. 中期的「信用姻力」に応じた「信用限度梓供与」、信用の蓄積とは、

38. 技術革新は「技量」か「伎倆」か、悪循環か好循環か、流行か不易か、10/25：一日 pdf

39. 「川と水」の氾濫を修める「皇」の必半、「修儷固成」の鳳凰とは、10/26

40. 「天津神」と「国津神」の相異、羅針盤の有無、教育水準の仁佞とは、

41. 「基本的人権」は「出家と修道院」か、「アイヌ・ネノアン・アイヌ」か、

42. 日本国の法源はユダヤ起原か、全体集合か、婚姻起原か出家と修道院か、

43. 比較優位の需給縄達、信用蓄積、「しにせ経綸」の令和糸元とは、

44. 「弥生時代」から「古墳時代」への易姓は軍拡か、「信頼醸成」か、10/27：一日 pdf

45. 日米安保条約は二国間だけか、文明的紛争の解決、報恩感謝か、

46. 米中関係は破門と十字軍か、西暦の祖孫断絶か、流行か不易か、

47. 「半責税制の姻力減税」は権謀数学と排中律か、芯用蓄積の放物線とは、10/29：一日 pdf

Keywords: 「鳥形木製品：蘇塗突대」と「チャンスン창승」、排中律、大極殿、

「存続補完の有徳」、英中文明、皇室の雪辱、「アイヌ・ネノアン・アイヌ」、

比較優位、偕老同穴、出家と修道院、善玉菌と悪玉菌、造次顛沛、

「方円旗と韓国旗」、「琴瑟触芯」、「文明に似せた元寇」、「男系傳育」、

48. すべての問題の「唯仁的」糾明、西暦と令和の異字元とは、

49. <sup>Better-half Civilization</sup> 英国は破門と十字軍、<sup>出家 修道院 ヌダヤ人蔑視 Cornerstone</sup> 祖孫断絶の被害者か、<sup>夫婦雪辱 修麗</sup> 英中文明の発祥とは、

50. 「<sup>きみわぎ</sup>諾冉倆」に<sup>時代</sup>民族の違いはあるか、<sup>働性働全仁政 国際競争力</sup> 前方後円墳の比較優位とは、

51. <sup>弥生時代 古墳時代</sup> 西暦と令和の違いは「<sup>令和九条</sup>天壤無窮」か、<sup>由緒：糸口史</sup> 唯仁系観か、<sup>親子一糸</sup> 祖孫経綸か、10/31：一日 pdf

<sup>Compass-ion</sup> 指南針：唯仁史観 = <sup>造次 顧沛 分磁 領磁元</sup> 羅針盤 = <sup>出家と修道院 并分磁領并 鳳と鳳</sup> 令和、文明を似せる ≠ <sup>神 働</sup> 文明の発祥、<sup>ベソの力∞修麗∞浮気の剣</sup> 軍縮 > 軍拡、

<sup>Demi-otic</sup> 表音文字：<sup>口承</sup> 語の限界 <sup>越南-高麗 拡張優位</sup> v s. <sup>Hiero-glyphics</sup> 表意文字：<sup>子字 伴</sup> 字の半有、<sup>字語技両 切 礪 琢 磨</sup> 英中文明の比較優位、

「<sup>夫婦：侶字</sup>宮」の<sup>大極殿 ○+□ 借老同穴 しにせ</sup> 発祥元 = 前方後円の活古墳 **宮**、

答えは本文にあるか 令和元年 09.22 母農 pdf 全、<sup>Mono-gamous Fili-ology</sup> 唯仁史観学会の<sup>課</sup>家題か、

「<sup>活古墳</sup>よろこびも <sup>存続補完の有徳</sup>すずめのなみだ <sup>無縁墓地</sup>悲しみも、<sup>いのこ 聖牛</sup>鯨とシラス <sup>父母 かみわぎ</sup>諾冉の神倆」10/17

<sup>紛争系凶 防 仁 一糸 糸吉 経綸</sup> 人災天災の予紡、夫婦：親子の羅針盤：糸口とは、

<sup>修麗固成</sup> 令和九条：「<sup>愛称 働滅苦</sup>ルビ九：Lamech Nine-Nein」 <sup>認めない</sup> 令和元年 06.27 子農 07.01 09.22 母農

「<sup>令和文明</sup>日本国民は、<sup>修麗固成 糸口</sup>正義と秩序を基調とする<sup>信頼醸成 独磁 結実</sup>国際平和を誠実に希求し、

<sup>軍権 発端 攻撃</sup>国権の発動たる戦争と、<sup>同盟 侵略 奇襲 攻撃</sup>武力による威嚇又は武力の行使は、

<sup>両成敗 自決 糸口</sup>国際紛争を解決する手段としては、<sup>糸吉 結実</sup>永久にこれを放棄する。

<sup>修麗固成 結</sup>前項の目的を達するため、<sup>浮気浮世 不貞</sup>陸海空軍その他の戦力は、<sup>容認</sup>これを保持しない。

<sup>世界 働滅苦</sup>国の<sup>Lamech Nein</sup>交戦権は、これを認めない。」

令和元年 10 月 31 日：一日 pdf

「<sup>諾冉 Compass-ion</sup>夫婦の南面」、<sup>侶字 青丹吉</sup>「建国の羅針盤」、<sup>糸 仁</sup>「紀元の二人」<sup>千代に八千代に</sup>式百六拾参日目とは、

09.22 母農一日 pdf 09.21 子工一日 pdf 09.18 子士一日 pdf

09.16 父工一日 pdf

09.15 母商一日 pdf

<sup>Fili-ocracy</sup>  
「糸本論」 : 令和元年 09.22 母農 pdf 全

令和元年 08.15 母士 pdf

<sup>Piety to the Fili-al</sup>  
「一糸同仁」 : 令和元年 07.15 pdf 09.22 母農

しめ縄  
∞

結縄  
∞

糸吉  
∞

しにせ  
∞

永縁永糾  
∞

一糸同仁  
∞

仁糸連理  
∞

著述者 : 栗山 茂幸

[fujissance.org](http://fujissance.org) 并

author: Kuriyama, Shigeyuki 栗山 茂幸 (G<sub>3</sub><sup>鼻祖</sup>勾玉) 并

あらゆる改竄に注意